

## テスト用 簡易炉 1 (小径小型機)

昇温テスト (炉口は開放状態にてテスト) 炉内径 9.4

テスト機仕様 簡易炉仕様	
加熱部	炉芯部セラミック管 11 × 9.4 × 50 L × 有効発熱部 40 L (50V - 100W) 冷間抵抗 24.5
炉口開放	<b>両端開放</b> 炉口絞りナシ
全長(突起物除く)	50 mm
円周方向の断熱材厚み	40 mm セラミックファイバー
セラミック管内径に対する発熱部のワット密度 W/cm <sup>2</sup>	8.47 W/cm <sup>2</sup>

到達時間 (分'秒")	炉芯管内 中心部付近
0' 12"	100
0' 20"	200
0' 31"	300
0' 42"	400
0' 55"	500
1' 12"	600

スタート時室温 20

## テスト用 簡易炉 2 (小径小型機)

昇温テスト (炉口は開放状態にてテスト) 炉内径 16

テスト機仕様 簡易炉仕様	
加熱部	炉芯部セラミック管 21 × 16 × 105 L × 有効発熱部 80 L (110V - 152W) 冷間抵抗 73.76
炉口開放	<b>両端開放</b> 炉口絞りナシ
全長(突起物除く)	105mm
円周方向の断熱材厚み	40mm セラミックファイバー
セラミック管内径に対する発熱部のワット密度 W/cm <sup>2</sup>	3.78W/cm <sup>2</sup>

到達時間 (分'秒")	炉芯管内 中心部付近
0'25"	100
0'50"	200
1'18"	300
1'50"	400
2'23"	500
3'04"	600
3'53"	700
4'50"	800

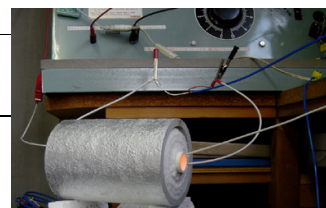
スタート時室温 16

## テスト用簡易炉 3 (低ワット機)



昇温テスト (炉口は開放状態にてテスト) 炉内径 22

テスト機仕様 簡易炉仕様	
加熱部	炉芯部セラミック管 28 × 22 × 200L × 有効発熱部170L (110V - 228W) 冷間抵抗 49.3
炉口開放	<b>両端開放</b> 炉口絞りナシ
全長(突起物除く)	200mm
円周方向の断熱材厚み	45mm セラミックファイバー
セラミック管内径に対する発熱部のワット密度 W/cm <sup>2</sup>	1.94W/cm <sup>2</sup>



到達時間 (分' 秒")	炉芯管内 中心部付近
9' 00"	500
12' 00"	600
15' 00"	700
18' 00"	800
23' 30"	900
30' 30"	1000
31' 30"	1010
34' 00"	1030
35' 45"	1040

スタート時室温 14

テストでは断熱材の厚みを比較的薄くしましたが、実際には高温の場合、もっと断熱材の厚みが厚く、断熱材の性能も高い物を使用する事が多い為、一般的には、この結果より良い成績となります。

また、テストですので、写真のような簡易型を製作しましたが、実際には、お打ち合わせにより、外観も含め、サイズ、電圧、ワット数など、ご要望どおり製作いたします。

株式会社 王子商会 TEL (06)6582-4050 FAX(06)6582-4023